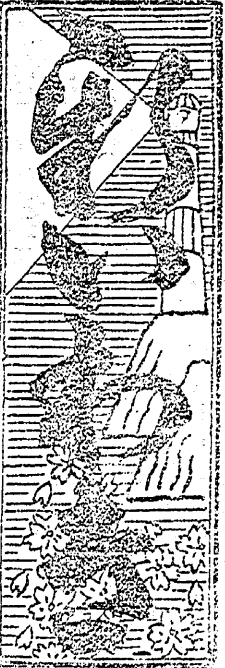


刊夕 日十月四



日刊... 発行所... 編集者...

常識講壇

メカニズムは機械主義の哲學... 現象を機械的法則又は單純な因果の必然論で説明し得るとする主義だ

殺を遂げてゐるのを女中が発見... 調査の結果男は赤井村西小川...

に法事に招かれた席上で同席の同宮...

が受給車七十部

石炭拾ひ惨死

立候補實に七名 前回以上の混乱

第三區の政戦も漸く第二期の段階に入った... 中立第一、同植松練磨の各氏の立候補届出に次いで民政比佐昌平氏も九日届出を完了

立候補届出 九日

湯本町字三函一四四 民政前 比佐昌平(露) 磐城中學校を経て早大政経科卒業、大正九年初めて衆議院議員選挙に立候補して落選、大正十三年再び立候補して當選以來前回まで五回連続當選

濱木炭十一年度産高 二百四十萬六千五百

前年より六十萬俵を増加 十一年度産高は二百四十萬俵一俵は引續いて五萬二千四百俵を指して着進してゐた産高を越える二月頃からの減産を逆にするに二十萬七千四百四十俵より二萬四千九百三十俵を減らす産高を呈し

山形家の藝妓文奴 穴原温泉で服心中

男は赤井村の資産家 伊達郡湯野村穴原温泉泉屋旅館に九日投宿した石城郡赤井村原川三七無職平澤寛右衛門(三三)同人妻みち(三三)と稱する男女が同日午後六時頃服毒自殺

男は三人の子の親 夫婦になれぬを悲観

穴原温泉中心の兩名は昨春秋からの馴染みであるが男には妻とみち(三三)との間に七才を頭に三人の子供があり夫婦になれぬのを悲観したもので、去る五日夜容の家で逆ひ心中の約束をし料理屋と藝妓屋へは遠出の玉をつけ死傷所を求めて水郷線を通り穴原温泉に廻つたものである

定期俵米共販

石城郡共販の俵米定期共販は十二日行ふが出荷俵數千四百五十七俵で内譯左の通り

- 一 一號一八七 平二號三三三 三三號五 好間二〇 夏井一號二九 同二號二 飯野五六 草野一號一六一 同二號一 大野一號一四六 同二號一四六 同三號一〇 神谷八五 平三三 勿來一一二 小川五九 渡邊一四四 高久二六〇

刺身庖丁で割腹 湯本町料理店の主人

湯本町字上川料理店高瀬屋と高瀬屋(通稱)は九日午前八時半頃自宅飲食場で刺身庖丁で腹部を一文字に掻き斬り血だらけになつて昏倒してゐるのを家人が発見入山病院にかつぎ込み手管を加へたが十時半頃絶命した一ヶ月前から精神に異常を呈してゐた

お銚子で額を割る

法事の席で喧嘩 内郷村大字宮字竹ノ内坑夫鈴木幸吉(三三)は去月二十一日午

警察博

十三日から開場 既報：警視新聞社主催の警察博覽會は明十一日から開場の豫定であつたが出品多數に上り整理に手間取つたため十三日から開場と變更された

不良少年狩り

花時を前に平署で断行 平署では花時を控へて今晩一齊に街のバチルス不良少年狩りを行ひ湯本町から札付きの左記六名を檢査した引つゞき不良一掃に努むる

祭典中の小火

夏井大國魂神社 八日午後七時頃夏井村大字宮波鎮座神社大國魂神社拜殿の屋根から發火したので祭拜者が發見直ちに消し止めたが當日あつた祭典中の一とて大變な騒ぎであつた、原因は打揚花火から

盗む 子故に自轉車

警視村西郷、農酒田清一(四〇)假名：は子供に自轉車を買つてくれとせがまれて去月二十日夜湯本町地内で價格二十五圓の自轉車一台を盗んで八日平署に捕はる

無銭飲食 雙葉郡浪

江町權現堂字新町生れ無職吉田榮助(三三)は去る五日平町町飲食店辰巳屋こと後藤たつ町八幡小路検査場で行はれる

自動車々々検査

濱通り三警察署管内自動車々々検査は十五日から三日間平町八幡小路検査場で行はれる

元祿の快舉

中島 茂 述 其の間に元祿十四年(一七二九)は吉良の邸に年末茶會のあるべき情報を得たものであります

潜り桂庵

赤井村赤井高瀬原市(四四)は一月中小川村佐久間勝(三三)外數名を無免許で静閑縣の検査工場へ周旋したこと發覺八日平署に捕はる

自動車の快舉

今や時期は到来宿望を遂すべし一切の準備は出来た、暮は主税が將として西面の東門に向ひました、何れも三人一組となつて進退し合ひ言葉を以て暗夜の同志討ちを避け目指す上野介以外は抵抗する者以外に無用の殺生を憚むことを申合せました、彼等の行動は既に十二月初旬起訴文に精神副結を誓つて居ります

元祿の快舉

Advertisement for 'Uwajiro' (ウエル萬年筆) fountain pens, featuring a logo and text about the brand's quality and availability.

